

筑波大学附属坂戸高校 SGH教育の取り組み



学校紹介



創立:1946年 1学年4クラス

所在地は埼玉県

1994年～ 総合学科（日本初発）

2011年 ユネスコスクールに認定

2014年 スーパーグローバルハイスクール

2017年 日本語IBDP認定校

本日の内容：

3年間の構造

国際FWの意味

国を越えた連携（異校種間）

生徒の変容

筑坂のSGH 3年間のながれ



1年生

産業社会と人間
(科目選択)

グローバルイイ (GCED)

カダ 校外学習・インドネシア語



2年生

4科目群の選択科目
海外卒研支援P

T-GAP (ソーシャルアクション・グループ)

国際FW・国際ESDシンポジウム



3年生

卒業研究

(個人で課題設定)

課題研究特別演習

高校版CinC

国際性の日常化



ともに学びあうことが普通のこと。イベントではない。

国際FWで大切にしていること

- 現地の先生、高校生と一緒に取り組む
- 見学、提案で終わらない

Study Tourから Field Workへ

→協働力の育成

- 次年度につながるものにする

→プロジェクトの持続可能性と改善

現地校との協働



筑坂
総合学科

ポゴール農科大学
コルニタ高校
普通学科

インドネシア環境林業省
附属林業高校
専門学科

1 週間目（インドネシアを知る）

コルニタ高校
授業参加、交流会

林業教育センター
インドネシアの自然環境のレ
クチャー

国立公園
開発現場の現状視察

2週間目（自分たちで動く）

教育班
小学校の巡回とESD出
前授業内容の検討

エコツアー班
国立公園のゴミ問題解決
と種の保全活動の実践

地域開発班
森の伐採によらない
ビジネスの提案

参加高校：筑坂、コルニタ、林業省附属校 各校 7名

3週間目（国際交流・研究交流・現場へ）

第2回日本インドネシア高校生
SDGs ミーティング
@インドネシア環境林業省

現場訪問・企業との交流

教育班



エコツアー班



地域開発班



生徒の高い順応性



国境を越えた異学校種間の連携事例



日本とインドネシアの高校生が連携し
インドネシアの小学校で出前授業



日本の大学生が海外の高校で教育実習
(グローバル人材を育成できる教員の育成)



SDG s を、ESDを具体化し、 各学校をつなぐツールに



高校生国際ESDシンポジウム
全国SGH校生徒成果発表会



第1回インドネシア日本高校生
SDG s ミーティング@ジャカルタ

活動を継続させるために



海外連携校の先生方と
継続的に意見交換



国際連携協定の締結
(インドネシア・フィリピン・タイ)

国内外の卒業生からの支援



表 2 過去 5 年間の英検受験者数

	平成 25 年度	平成 26 年度 (SGH 1 年 目)	平成 27 年度 (SGH 2 年 目)	平成 28 年度 (SGH 3 年 目)	平成 29 年度 (SGH 4 年 目)
1 級				3	4
準 1 級	0	0	0	12	51
2 級	32	40	112	239	322
準 2 級	39	60	144	355	155
総計	71	100	256	606	532

表 3 過去 5 年間の英検合格者数

	平成 25 年度	平成 26 年度 (SGH 1 年 目)	平成 27 年度 (SGH 2 年 目)	平成 28 年度 (SGH 3 年 目)	平成 29 年度* (SGH 4 年 目)
1 級				0	0
準 1 級	0	0	0	3	3
2 級	6	6	26	39	41
準 2 級	17	23	52	112	63

*注：平成 29 年度は第 3 回の合格者は含まれていない。

個別に生徒の変化を追う

国際フィールドワーク参加者 20名の生徒（卒業生11名、在校生9名）

卒業生11名の追跡調査

7名の参加者が留学（インドネシア・韓国・アメリカ）
日本語パートナーズでカンボジア・インドネシアへ

FW経験者から影響

林業高校に森林問題を学ぶために1年間留学

コルニタ高校にも毎年1～2名の生徒が1年間留学している。

フィリピン大学附属高校に1名留学

（平成30年3月まで）

多感な高校時代に、現地に深くコミットすること、または深くコミットした友人の影響を受け、環境問題をはじめとするグローバルイシューへの当事者意識、海外の人とのコミュニケーションに関する生徒の意識・行動の変容が起こったといえる。

同じプログラムに参加し、日本と海外の生徒に、それぞれどのような変容があったか



第2回日本インドネシア高校生SDGsミーティング@ジャカルタ（2018年8月9日）



第1回日本インドネシア
高校生SDGsミーティング
@ジャカルタ（2017年8月）

中部大学 春日丘高等学校、大阪府立泉北高等学校も参加
インドネシアの高校5校も参加。SGHネットワークを国内外で重層的に広げる

「第7回高校生国際ESDシンポジウム」 「第4回全国SGH校生徒徒成果発表会」



本年も2018年11月8日（木）に開催します。ご参加、お待ちしております



海外招聘者・留学生も参加
するポスターセッション



生徒による運営



海外連携校の発表



企業ブースの設置



生徒による分科会

生徒は英語、留学生
は日本語で司会

SGH5年の成果をさらに

